

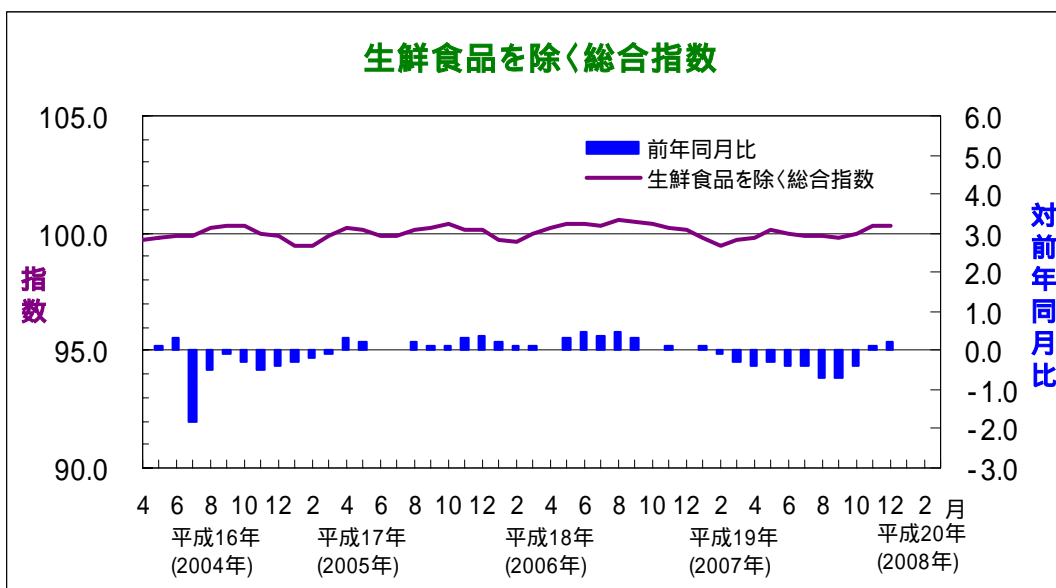
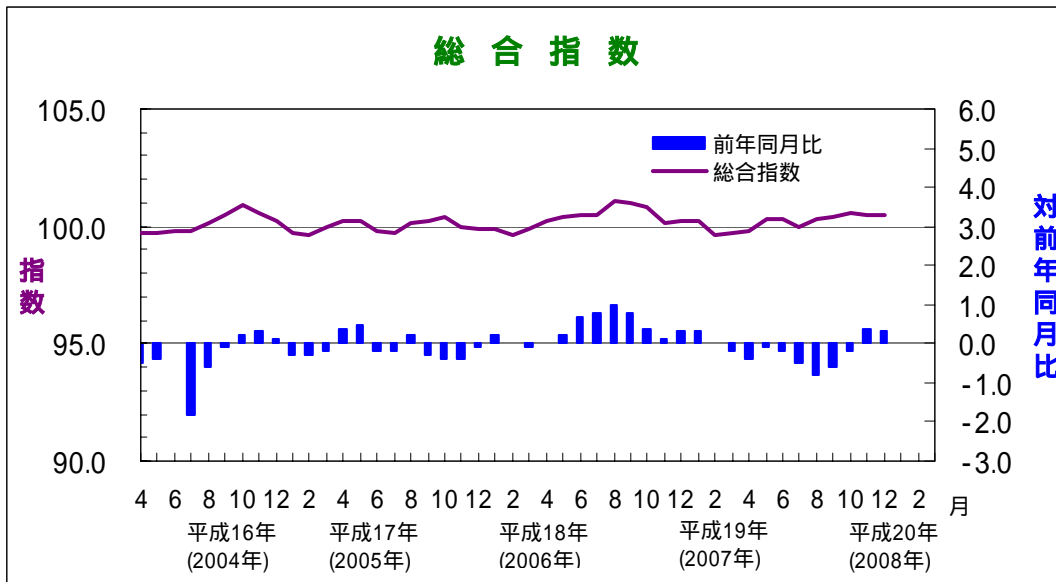
(資料提供)

提供年月日：平成20年(2008年)1月25日
部 局 名：政策調整部
所 属 名：統計課
担 当 名：人口経済統計担当
担 当 者 名：上松・田中
内 線：3399
電 話：077-528-3399
E - m a i l：an00@pref.shiga.lg.jp

平成17年基準 **消費者物価指数(大津市)**
平成19年(2007年)12月分

概況

大津市の平成19年12月の消費者物価指数は、平成17年を100とした総合指数で100.5となり、前月と比べて変動なく、前年同月と比べると0.3%の上昇でした。また、生鮮食品を除く総合指数は100.3となり、前月と比べて変動なく、前年同月と比べると0.2%上昇しました。この結果、総合指数、生鮮食品を除く総合指数ともに、前年同月比での上昇が、先月に続いてみられました。



10大費目指数

平成17年 = 100

区 分	指 数	対前月		対前年同月	
		上昇率(%)	寄与度(+)	上昇率(%)	寄与度
総 合	100.5	0.0		0.3	
食 料	100.2	-0.5	-0.13	-0.1	-0.03
住 居	100.3	0.0	0.00	-0.1	-0.02
光熱・水道	102.2	0.5	0.03	0.5	0.03
家具・家事用品	96.5	0.1	0.00	-1.3	-0.04
被服および履物	103.6	0.1	0.00	1.1	0.05
保健医療	99.3	-0.2	-0.01	-0.9	-0.04
交通・通信	103.3	0.7	0.1	2.7	0.39
教 育	102.2	0.0	0.00	0.6	0.03
教養娯楽	95.4	-0.2	-0.02	-1.8	-0.17
諸 雑 費	101.8	-0.6	-0.03	1.3	0.07

*寄与度・・・総合指数の上昇に対して各費目がどれだけ影響したかを示します。

前月との比較

総合指数は、前月と比べると、自動車等関係費が1.0%上昇しましたが、肉類が2.8%下落したことなどにより、変動ありませんでした。

生鮮食品を除く総合指数についても、前月と比べて変動ありませんでした。

上昇した中分類指数の主な項目（寄与度順）

自動車等関係費 [交通・通信] (+) 1.0%

下落した中分類指数の主な項目（寄与度順）

肉類 [食料] (-) 2.8%

注)

- ・ 中分類指数の項目のうち、寄与度および対前月比が比較的大きな項目のみを掲載しています。
- ・ [] 内は、10大費目名です。

10大費目の主な動き

食料は100.2となり、前月と比べて0.5%下落しました。

光熱・水道は102.2となり、前月と比べて0.5%上昇しました。

家具・家事用品は96.5となり、前月と比べて0.1%上昇しました。

被服および履物は103.6となり、前月と比べて0.1%上昇しました。

保健医療は99.3となり、前月と比べて0.2%下落しました。

交通・通信は103.3となり、前月と比べて0.7%上昇しました。

教養娯楽は95.4となり、前月と比べて0.2%下落しました。

諸雑費は101.8となり、前月と比べて0.6%下落しました。

住居、教育は前月と比べて変動はありませんでした。

前年同月との比較

総合指数は、教養娯楽用耐久財が13.4%、酒類が8.4%下落したものの、自動車等関係費が5.2%、生鮮野菜が6.5%上昇したことなどにより、前年同月と比べて0.3%上昇しました。

生鮮食品を除く総合指数は、前年同月と比べると0.2%上昇しました。

上昇した中分類指数の主な項目（寄与度順）

自動車等関係費 [交通・通信]	(+)	5.2%
生鮮野菜 [食料]	(+)	6.5%
外食 [食料]	(+)	1.6%
他の光熱 [光熱・水道]	(+)	23.3%

下落した中分類指数の主な項目（寄与度順）

教養娯楽用耐久財 [教養娯楽]	(-)	13.4%
酒類 [食料]	(-)	8.4%
ガス代 [光熱・水道]	(-)	4.8%
通信 [交通・通信]	(-)	1.9%

注)

- ・ 中分類指数の項目のうち、寄与度および各指数の対前年同月比が比較的大きな項目のみを掲載しています。
- ・ [] 内は、10大費目名です。

この資料は総務省統計局が作成、公表している全国の消費者物価指数のうち、大津市の消費者物価指数についてまとめたものです。

【 次回資料提供予定 】平成20年(2008年)2月29日(金)
平成20年(2008年)1月分

